

質問に対する回答

MIRAITO やまなし将来発見バスツアー企画運營業務公募型プロポーザルに関する質問に対し、次のとおり回答します。

令和7年9月4日

No	該当資料名	頁	該当項目	質問内容	回答
1	仕様書	3	第2の3 参加対象者	「ターゲット設定について」本事業の目的に「UIJ ターンの促進」と記載がありますが、首都圏（東京マーケット）からの動員と県内（甲府発）からの動員の優先度について、どちらをより重視すべきか方針があればご教示ください。	動員の優先度に高低はございません。新宿便は現在首都圏で学ぶ山梨県出身の学生をメイン対象にしており、そのための効果的な動員が必要となります。
2	仕様書	5	第4の2 参加者確保	「募集状況の想定について」過去実績として甲府発便の増便が拝見できます。今回も同様の傾向を想定してよいか、ご認識をお知らせください。	バスツアーの参加者数は一日あたり 80 人、3 日間の延べ参加者数 240 人程度を想定しています。過去 2 回の開催実績から、甲府便は定員を超える申し込みがある一方で新宿便の参加者確保の苦戦が予想されます。新宿便の申し込み状況次第で増便を決定し、人数確保を目指していただきます。
3	仕様書	1.3	第1の3 目的、 第2の3 参加対象者	「ターゲット範囲について」本事業の目的は「UIJ ターン」との記載がございますが、I ターン・J ターンを視野に入れ、山梨県出身ではない学生層へのアプローチは実施しない方向性なのか。	仕様上では新宿便のメイン対象は山梨県出身の学生ですが、募集の段階で出身の制限はせず、首都圏で学ぶ学生が参加できるものとし、将来的に山梨に住み、働きたいという希望を持つきっかけとなるツアー内容のご提案をいただきます。過去 2 回の開催では・山梨県出身の友人と一緒に参加・山梨県内に親戚がいる・広告を見て興味を持ったという山梨県出身ではない参加者がいました